

令和2年度東成区区政運営にかかる区政会議委員評価(報告)

実施：令和3年9月13日～9月30日
対象：委員40人(うち回答 20人;回答率 50%)

【参考資料】

設問1. 【様式2】各経営課題において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	選択肢 (点数)				結果		平均点 (4点満点中)
		思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思うと回答	あまり思わない・思わないと回答	
		4	3	2	1			
1 安全で安心なまちづくり	<防災> ・企業区民を含む全区民が自助・共助のもと、災害時に適切な初期行動と避難活動をとることができるよう、平時から地域間や各種関係機関・団体間において自主的な連携が図られている状態	7	10	3	0	83%	18%	3.1
	<防犯・安全> ・地域主導型の防犯活動が区内全体に根付き、街頭犯罪が起こりにくい地域環境となっている状態	3	13	4	0			
2 教育・子育て環境の整備	<教育環境> ・学校、保護者、地域等が協力し合い、子どもたちにとって良好な教育環境が整い、子どもたちが安心して過ごすとともに将来を生き抜く力を身につけて、それぞれの可能性を伸ばせるようになっている状態	5	12	2	0	82%	18%	3.0
	<子育て支援> ・地域社会全体で子育て家庭を支援する環境が整い、子育て家庭が安心して出産し子育てができる状態	2	13	5	0			
3 地域における協働による保健・福祉への取組み	<地域福祉の推進> ・地域全体で支え合う体制が整い、区民が地域で安心して暮らし続けられる状態	4	13	3	0	93%	8%	3.1
	<健康づくりの推進> ・住み慣れた街で、健康に住み続けることができるよう健康寿命の延伸をめざし、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組んでいる状態	4	16	0	0			
4 SDGsの視点による区民主体のまちづくりの推進	・各種地域団体や企業、NPO等、多様な主体が、地域課題や地域社会の将来像を共有しながら多様な意見を反映し、活動内容の透明性を確保するとともに、その特性を発揮し、さまざまな地域課題に取り組む自律的な地域運営が、地域活動協議会により行われている状態	2	10	8	0	71%	29%	2.9
	・区民や企業、団体その他のステークホルダーが、SDGs(持続可能なまちづくり)に参画し、互いに理解し信頼し合いながら協働を進め豊かなコミュニティが形成されている状態	10	8	0	0			
	・活気があり、区民がシビックプライド(ひがしなり愛)をもって暮らしている状態	1	10	9	0			

※端数処理により、合計が100%にならない項目があります。

設問2. 上記のような東成区の経営課題は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	選択肢				結果		平均点 (4点満点中)
	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思うと回答	あまり思わない・思わないと回答	
	4	3	2	1			
・ひがしなりは、SDGsの視点にもとづく「持続可能なまちづくり」をめざします	6	10	3	0	84%	16%	3.2